

防災の日にあたり

今年の夏は梅雨明けが1週間ほど早く、猛暑が続く、熱中症で病院に搬送された人が全国で約5万人、杵築市でも1人が亡くなりました。また、ゲリラ豪雨や落雷などによるがけ崩れや河川の氾濫、火災などが発生し、多くの被害が出ています。そして、地球温暖化の影響でしょうか、台風も1ケタ号から日本列島に影響を及ぼすようになってきました。

ところで、9月1日は防災の日です。この日は、昭和35(1960)年6月11日に閣議了解されたことに始まります。9月1日は、大正12(1923)年に関東大震災が発生した日であり、暦の上では立春から数えて210日に当たり、本格的な台風シーズンを迎える時期でもあります。

防災の日は、前年の昭和34(1959)年9月26日に伊勢湾台風が襲来し、死者・行方不明者5,101人、負傷者3万3,917人、家屋の全半壊15万3,893戸、浸水家屋36万3,611戸と、戦後最大の台風被害が発生したことがきっかけとなって制定されました。

私が高校1年生だった昭和36(1961)年には、集中豪雨により死傷者8名、被害総額5億円にのぼる被害が発生しました。安岐町にあった軽便鉄道(国東線)の鉄橋が流され、当時高校2年の女生徒が亡くなったのを記憶しています。

その後、平成9(1997)年の台風19号では、八坂川が氾濫して被害総額42億8,700万円にものぼる大災害が発生しました。当時、地元選出の阿部県議が県知事に直談判して八坂川のショートカットの大改修が行われ、それ以後、八坂川の氾濫は起こっていません。

また、地震では、平成7(1995)年1月17日午前5時46分に発生した阪神淡路大震災は衝撃的でした。規模はM7.2で、大分県でも震度3の揺れがありました。地震直後、テレビからは横倒しになった高架の高速道路やあちこちでビルが倒壊し、火災が発生している様子など、すさまじい状況が映し出されていました。

そして、平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災は、地震、津波、原発事故の未曾有の大惨事でした。2年半がたった今でも、完全復興には程遠いようです。

さて、杵築市における防災計画ですが、平成26年度からケーブルテレビ網を利用した防災・災害情報等を市民の皆さんにお伝えするシステムの構築を具体的に検討しています。早期に実現し、いつ起こるか分からない大災害に備えたいと考えております。

子どもの予防接種に関するお願い

◆お子さん(中学生・高校生含む)の予防接種の際には、必ず保護者の同伴をお願いします。

これは予防接種法の中での原則でもあり、その理由としては、接種するお子さんの健康状態を普段からよく知っている人に対し、その接種効果や副反応について説明した上で、保護者の同意を文書で得ることが必要とされているためです。

何らかの理由で保護者の同伴ができない場合でも、お子さんの健康状態を普段から熟知し、保護者の代わりに務められる者が同伴するようにとされています。(この場合は必ず委任状が必要)※委任状は市ウェブサイトからダウンロードできます。

◆予防接種の際には、定期・任意接種にかかわらず、必ず母子健康手帳をお持ち下さい。

お子さんが将来的に大学進学や留学などをする際に、接種履歴の確認をされたり、証明を求められたりすることがあります。

複数の医療機関で接種を受ける場合、母子健康手帳への記録によって、接種間隔の確認をすることができます。※母子手帳の再発行について・手帳を失くした場合、市で把握できる限りの接種履歴を転記して、再発行します。

景観条例に基づく届出制度説明会を開催します

一定規模を超える建築物、工作物を新たに造ったり改修する場合、また、土地の造成や木竹の伐採などを行う場合、工事着手の30日前までに届出が必要です。

対象となる行為を計画している人や工事を行う建築業者などを対象に説明会を開催します。

【開催日】
大田会場・・・9月9日(月)18時 市役所大田庁舎
山香会場・・・9月12日(木)18時 市役所山香庁舎
杵築会場・・・9月13日(金)18時 杵築商工会館

“農業経営講座” 受講生募集

農業者が安定した経営を展開できるよう、経営能力向上を目的とした簿記講座を開講します。

【開講日について】
11月1日(金)13時半～ 場所：きつき生涯学習館
※以降毎週金曜日開催、全10講座。場所は「きつき生涯学習館」及び「杵築市商工会館」。開講日に予定表を配布します。最終講座は1月の予定。

【時間】 13時半～16時半
【講師】 森川 詔也氏
(農業経営指導スペシャリスト/企業会計)

【講義内容】
農業簿記の基礎をしっかりとマスターできるよう、テキストに基づいて講義及び演習を行い、全10回のカリキュラムに沿って進めます。初心者、経験者問いません。

【受講料】 無料
【募集人数】 20名程度
※申込多数の場合は定員になり次第締め切ります。
【申込期限】 9月30日(月)
【申込・問い合わせ先】
大分県東部振興局 大西(☎0978-72-1141)

農業の入門書から専門書まで、インターネットで無料閲覧!

農業に関する様々な書籍をご自宅のインターネット端末から読むことができる、**杵築市農業電子図書館**を是非ご利用ください。

杵築市農業電子図書館とは、「食」と「農」に関する出版物を中心に揃えた会員制の電子図書館です。

農業について知りたいことがある時や家庭菜園をする際に、栽培方法や病害虫について、文章はもちろん写真や動画を見ながらわかりやすく学ぶことができます。

電子図書館のご利用にはIDとパスワードが必要です。登録申請書は農林課園芸係または山香・大田農政係窓口のほか、杵築市ウェブサイトでもダウンロードすることができます。



ご存じですか? 戸籍・住民票「本人通知制度」

事前に登録しておく、自分の戸籍や住民票が第三者に交付されたときに、市役所からお知らせがあります。

「本人通知制度」とは、戸籍や住民票などの不正請求の早期発見、プライバシーの侵害を防ぐことを目的とした制度です。

この制度は事前登録制で、住民票の写しなどの証明書を、本人の代理人や第三者(本人の代理人以外の人で、法律に基づいた正当な請求理由のある人)に交付した場合、市役所からその事実を本人に通知します。

※登録には本人確認書類(免許証など)が必要です※申請場所・杵築市役所市民課、山香振興課、大田振興課

